

国立大学法人大阪大学

1

現在の セミナー形式となった経緯

急速な高齢化に伴う退職後の人生の長期化、及び教職員を取り巻く社会環境の変化等に対応するためには、各人が長期的な視野に立った生活設計をいかに確立するかが重要となります。

このため、近い将来、定年退職等による退職が見込まれる教職員に対して、退職後の生涯生活設計の実現に向けての取組を支援することを通じて、職務に対する意欲の向上と勤務能率の増進等を図ることを目的とした「退職準備型」セミナーを実施しています。

2

セミナーの実施内容 (プログラム等)

開催日 / 令和2年10月16日(金)

9:10~16:30

会場 / 大阪大学吹田キャンパス内 銀杏会館
阪急電鉄・三和銀行ホール

対象者 / 大阪大学、大阪教育大学、和歌山大学、
国立民族学博物館、和歌山工業高等専門
学校及び国立国際美術館の組合員で、
概ね58歳以上の者及び、その配偶者

参加人数 / 56人(配偶者含む)

日程 /

8:45~ 9:10 受付

9:10~ 9:20 開会にあたり事前説明

9:20~ 10:20 【実習】豊かで明るい退職後のために
【実習】退職後の健康プラン

10:20~ 10:30 休憩

10:30~ 11:40 退職後の経済生活プラン(1)

【講義】公的年金・退職後の医療保険①

11:40~ 12:40 昼食

12:40~ 13:40 退職後の経済生活プラン(1)

【講義】公的年金・退職後の医療保険②

13:40~ 13:50 休憩

13:50~ 15:00 退職後の経済生活プラン(2)

【講義】経済生活設計表の作成

15:00~ 15:10 休憩

15:10~ 16:05 【実習】退職後の生きがいプラン

【実習】生涯生活設計のまとめ

16:05~ 16:30 閉会・アンケート記入、

年金等の個別相談



国立大学法人大阪大学では大阪府下及び和歌山県下の他機関との共催で、退職後の第二の人生を豊かで実りのあるものにすることを目的とした「退職準備型」の生涯生活設計セミナーを開催しています。



3

特に力を入れている点・工夫を凝らした点や特徴

今年度はコロナ禍の中での開催ということもあり、当初予定していた会場よりも収容人数の大きい会場に変更し、受付時の検温や手指の消毒を徹底するなど、感染予防対策に配慮しました。また、講師の先生方にも講義中は、常時フェイスシールドの着用をお願いするなど、例年とかなり異なる状況下でのセミナーとなりましたが、特に大きな混乱もなく無事に開催することができました。

その他に工夫している取組としては、退職後の生活設計に役立てていただけるよう、大阪大学の参加者に対して退職金試算書をお渡ししています。

また、セミナー閉会後には講師による個別相談の時間を設けており、参加者が疑問に思ったことについて相談することができます。

4

参加者の反応・アンケート結果

コロナ禍の影響で対面型セミナーへの参加は敬遠されるかと心配していましたが、ふたを開けてみると、例年と変わらない数の参加者に出席していただくことができました。

また、参加者からのアンケートにおいても、「大いに参考になった」「大変わかりやすかった」などの回答が大半を占めていたことから、参加者の満足度は概ね高かったものと思われます。

また、「第2の人生を考える良い機会になった。つい後

回しにしてしまいがちな事柄も先生方の話を聞いているうちに、難しく考えすぎることはないと思い、気が楽になった。」などの声が寄せられ、人生経験豊かな講師の先生方のお話を楽しみながら、退職後の生涯生活設計に役立つ新たな知識や情報を得られる機会を提供できたのではないかと感じています。

5

苦勞した点・今後の課題

繰り返しになりますが、今年度はコロナ禍の中での開催ということもあり、手探り状態で進めた部分も多々ありました。

会場に関しては、収容人数の関係でこれまでよりも規模の大きなホールを使用しましたが、参加者の座席間隔を空けるために使用禁止の座席を設けるなど、例年以上に設営面で苦勞しました。また、ホール形式の会場には座席に机が備え付けられていないため、メモをとりにくかったという感想が参加者から寄せられました。対面式セミナーにおいては、今後も感染予防対策への配慮は必要となることが予想されるため、会場の選定には検討の余地があると感じています。

また、セミナーに参加したいものの、業務の関係で平日の丸1日を会場で受講することは難しいという声もありますので、時間や場所の制約にとらわれる必要がないオンラインでのセミナー開催も選択肢の一つとして考えつつ、来年度も今回以上に満足度の高いセミナーを実施できるよう努力したいと考えています。

(国立大学法人大阪大学総務部人事課共済組合係長 浮田 真季)